

ふたり
湯屋で
あつたまる本

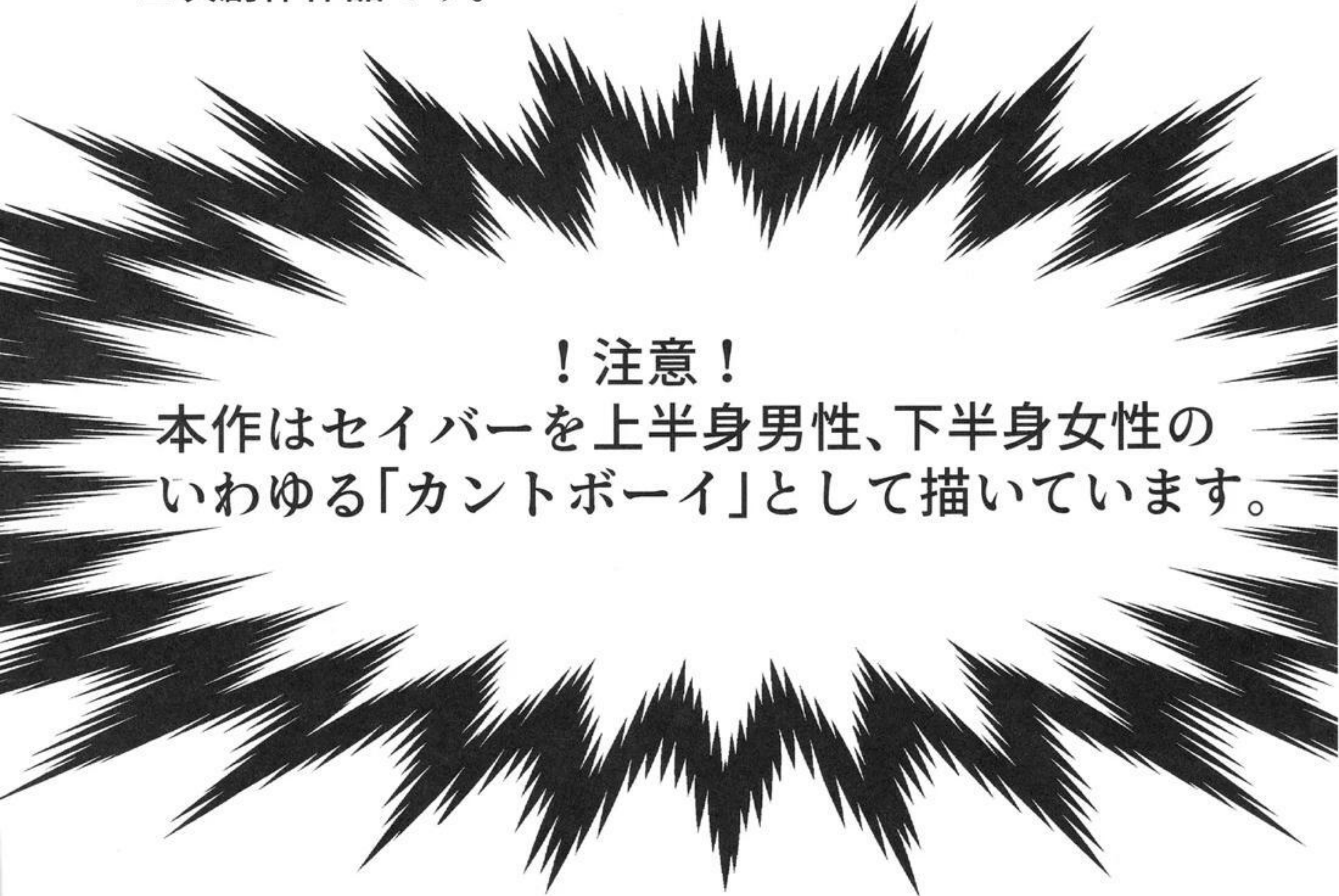


♂カントボーイ設定♀



Fate/Samurai Remnant
宮本伊織×セイバー
二次創作ファンブック
対々会/といとい
コミックマーケット107

本作はFate/Samurai Remnantの宮本伊織×セイバーの二次創作作品です。



！注意！

本作はセイバーを上半身男性、下半身女性のいわゆる「カントボーイ」として描いています。

女体に見えなくもないけどそういう設定で描いてます。
苦手な方は閲覧をご遠慮下さい。
なんでもイケる！という方のみ御覧下さい。

以下読んでおくとスムーズかもしれない慶安四年知識
・当時の銭湯(湯屋)は男女混浴が当たり前だった

















情けない
声を出すな...

スリッパ
スリッパ
この私が相手
してやろうと
いうのだぞ...

セイバーツ...!!

せりっ!!

ヌグ...
ヌグ...

...?
こうか...?

うむ

セツ...



っ!?

ドン
ギョッ



カアア...

分かれ...

きみになら
してやっ
ていいと
言っているのだ...



うるさい

しかし...
無理にそのよう
な
ことせずとも...









慶安4年(1651年)の湯屋はどんな場所？

注意！個人がネットで調べた範囲の情報です。気になったらみんなも調べてみてね

この頃の湯屋(銭湯)は男女の区分けがなく、仕切りが出来るようになったのは松平定信公の寛政の改革(1787~1793)ごろだったようです。

また、湯女と呼ばれる女性があかすりに来るサービスが流行り問題となったため、1657年湯屋の一斉打ち壊しがなされたそう。

2階には風呂上がりによりゆったりできるスペースがあってそこで女性がお酒をついだり楽器を演奏したりしていたとのこと。2階へ上がるには追加でお金が必要だったみたいです。

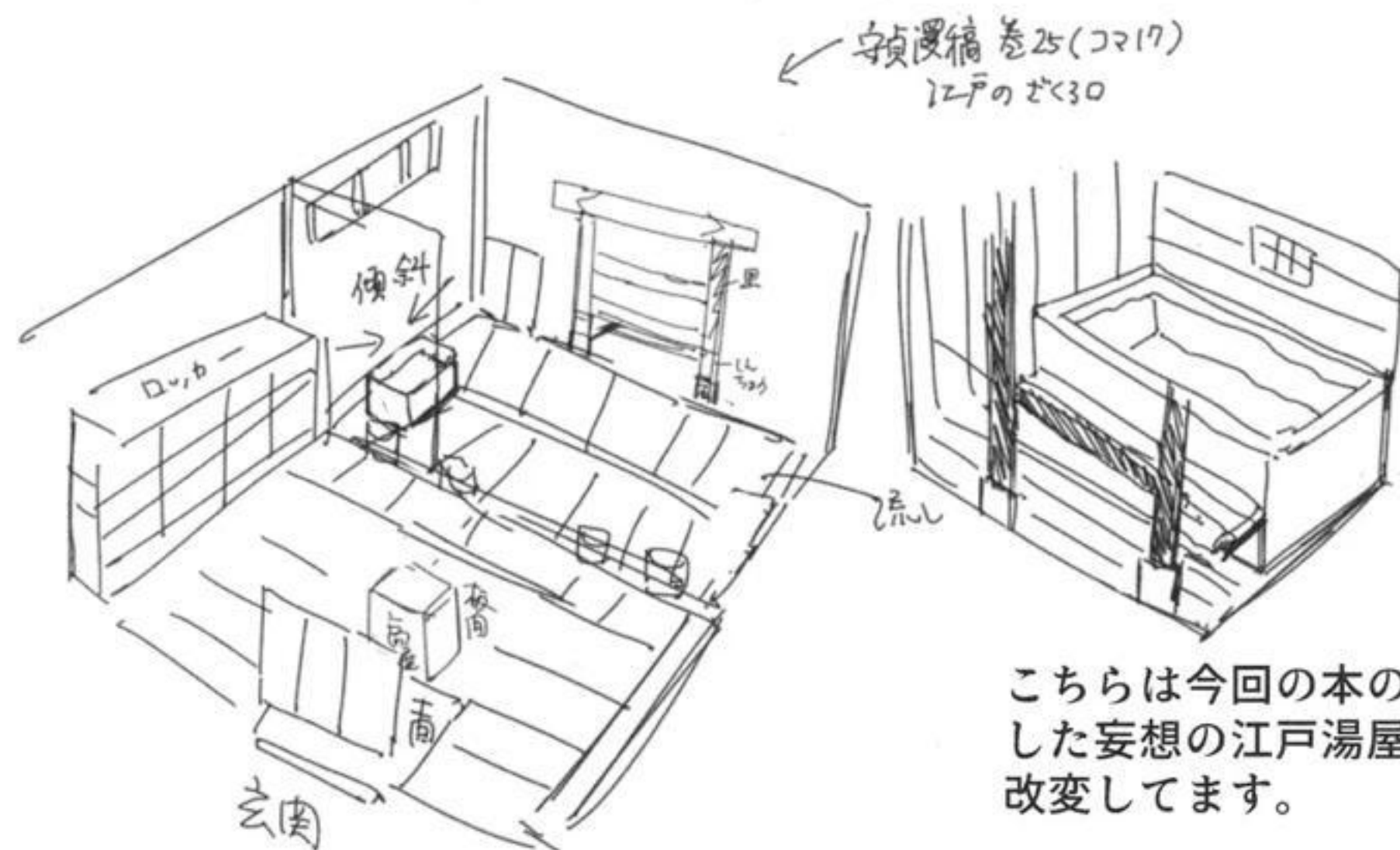
値段は江戸初期については明確な情報源が見つけれなかったのですが、江戸後期で一回100円程度とされ、初期のほうがより安かったとされるため数十円程度だったのではないかと思います。

内部は入って番台、脱衣所、洗い場、一番奥の柘榴口をくぐった先に湯舟がありました。これは湯気を逃さないためとされています。柘榴口の内部は今と違い明かりがありませんので相当暗かったようです。暗い室内、湯舟のなか男女が混浴していたためそれなりに性の乱れがあったようです。

柘榴口の名前の由来は「屈んで入る」→鏡磨る(鏡を磨くこと)→当時鏡を磨くのにざくろを用いていた→柘榴口となったそうです。

↓参考になった資料の一部

守貞漫稿/喜田川守貞、慶長見聞録(巻之四)、肌競花の勝婦湯/豊原国周、賢愚湊銭湯新話/山東京伝



こちらは今回の本のため調べた情報をもとに作成した妄想の江戸湯屋内部です。話のために資料から改変してます。

-あとがき-

読んでくださりありがとうございました。

サムライレムナントは発売後わりとすぐに全ルートプレイし、ずっと自分でも二次創作を描きたいなとは思っていたのですが、時を経て決壊しました。この設定で描きたいという欲望が。ひとえに公式様によるセイバーの性別に対する徹底的な秘匿のなせる業です。なにより素晴らしいゲームを発売していただいたことに、制作に関わったすべての方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

といとい

-奥付-

発行日：2025年12月31日

コミックマーケット107

作品名：ふたり湯屋であったまる本

発行者：といとい

サークル名：対々会

HP : <http://toi1000.blog.fc2.com/>

印刷所：株式会社サングループ

対々会のリンク先まとめ
<https://lit.link/toitoy332>



※この作品はFate/Samurai Remnantの二次創作で架空の物語であり、実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。



ふたり 湯屋で あつたまる本

情けない
声を出さな...

セイバー...ッ

はあ...!

んうッ

セイバーッ...!?

お前に無理を
させたくないのだ...

俺の
わがままで...

セッ...

イオリ

顔を見せろ

っセイバー
...?

ん...っ

我君